

令和4年1月18日（火）午後2時
環境省と同時リリース

資料提供



担当課	企画政策課
担当者	前田 滝本
電話	(073) 435-1015
内線	2443

令和4年1月18日

環境省主催のシンポジウムが本市で開催されます！ 「海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える」

令和4年2月14日（月曜日）13時から、環境省主催シンポジウム「海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える」が本市で開催されます。

当シンポジウムは、今年度のローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業（自治体と企業等が連携した海ごみ対策を環境省が支援）の成果共有や、藻場・干潟の保全等を普及啓発することで、海ごみ削減や藻場・干潟の保全・再生等に向けた取組を加速させることを目的に開催されるものであり、本市も成果発表を実施いたします。

1. 開催概要

日時：令和4年2月14日（月）13:00～16:30

場所：和歌山県民文化会館 小ホール

登壇者：中井 徳太郎 氏（環境事務次官）など

主催：環境省

協力：和歌山市

参加費：無料

2. 申込方法

下記のURLまたは右のQRコードからお申込みください。

<https://pro.form-mailer.jp/lp/93e97952245653> 申込〆切：2月9日（水）

※新型コロナウイルス感染症状況により、変更・中止されることがあります。



3. 詳細

(1) 別紙チラシ

又は

(2) 市ホームページ（ページ番号 1042122）のとおり。

<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/shisei/1009206/1029316/1042122/index.html>

4. お問い合わせ先

【シンポジウム事務局】

一般財団法人日本環境衛生センター（長谷川、鈴木）

TEL：044-288-4919 E-mail：ce-recycle@jesc.or.jp

2022年

2月14日（月）13:00~16:30

参加費無料

和歌山県民文化会館 小ホール

（受付12:30~）

（和歌山市小松原通一丁目1番地 和歌山県庁正門前）

定員

150人

要申込

申込はチラシ下の
QRコードから！

（先着順）

申込〆切：2月7日

シンポジウム

海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える

（主催 環境省、協力 和歌山市）

基調講演

環境で地方を元気にする地域循環共生圏

なかい とくたろう
環境事務次官 中井 徳太郎 氏



事例発表

①海ごみ対策の最前線から（自治体発表）

大阪府／兵庫県／山口県／和歌山市／真庭市

※環境省ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業採択自治体

②大阪湾流域圏の連携に向けて：友ヶ島からの発信

大阪府立大学准教授／
加太・友ヶ島環境戦略研究会 代表理事 千葉 知世 氏

パネルディスカッション

海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える

【パネリスト】

千葉 知世 氏（大阪府立大学准教授／加太・友ヶ島環境戦略研究会 代表理事）

稲野 雅則 氏（加太観光協会会長）

南部 博美 氏（花王株式会社 リサイクル科学研究センター長）

滝本 智史 氏（和歌山市企画政策課事務副主査）

山下 信 氏（環境省水・大気環境局海洋環境室長）

楠本 浩史 氏（環境省水・大気環境局閉鎖性海域対策室 係長）

【モデレーター】

鈴木 弘幸 氏（一般財団法人日本環境衛生センター事業推進役）

※プログラム、登壇者プロフィールは裏面

お申込み・
お問合せ先

一般財団法人日本環境衛生センター

TEL : 044-288-4919

E-mail : ce-recycle@jesc.or.jp

参加申込はこちらから→

申込URL

<https://pro.form-mailer.jp/lp/93e97952245653>



海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える

プログラム 受付12:30～ 開会13:00 閉会16:30

- 13:00 開会
- 13:05 基調講演「環境で地方を元気にする地域循環共生圏」
環境事務次官 中井 徳太郎 氏
- 13:35 海洋環境施策説明
環境省水・大気環境局海洋環境室長 山下 信氏、閉鎖性海域対策室 係長 楠本 浩史氏
- 13:55 事例発表「海ごみ対策の最前線から（自治体発表）」
大阪府／兵庫県／山口県／和歌山市／真庭市
※ 環境省ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業採択自治体
〔休憩〕
- 15:15 事例発表「大阪湾流域圏の連携に向けて：友ヶ島からの発信」
大阪府立大学准教授／加太・友ヶ島環境戦略研究会 代表理事 千葉 知世 氏
- 15:30 パネルディスカッション「海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える」
【パネリスト】
千葉 知世 氏（大阪府立大学准教授／加太・友ヶ島環境戦略研究会 代表理事）
稲野 雅則 氏（加太観光協会会長）
南部 博美 氏（花王株式会社 リサイクル科学研究センター長）
滝本 智史 氏（和歌山市企画政策課事務副主査）
山下 信 氏（環境省水・大気環境局海洋環境室長）
楠本 浩史 氏（環境省水・大気環境局閉鎖性海域対策室 係長）
【モデレーター】
鈴木 弘幸 氏（一般財団法人日本環境衛生センター事業推進役）
- 16:25 閉会挨拶

登壇者プロフィール

中井 徳太郎（なかい とくたろう）



大蔵省入省後、主計局主査などを経て、富山県庁へ出向。その後、財務省主計局主計官などを経て、東日本大震災後の2011年7月の異動で環境省に。総合環境政策統括官などを経て、2020年7月より現職。

千葉 知世（ちば ともよ）



大阪府立大学人間社会システム科学研究科准教授。京都大学博士（地球環境学）。専門は環境政策論。2020年に（一社）加太・友ヶ島環境戦略研究会を設立、友ヶ島を拠点に大阪湾の海洋ごみ問題に取り組む。

稲野 雅則（いねの まさのり）



加太に約70年店を構える割烹料理店の3代目。優れた観察力と洞察力、ネットワークを生かし、まちづくりにも精力的に取り組む。加太観光協会の会長、加太まちづくり株式会社の役員等を務めている。

南部 博美（なんぶ ひろみ）



1988年、花王株式会社入社。2020年、リサイクル科学研究センター長に就任。現在、材料開発と資源循環を目指したリサイクル技術開発の両方を担当。CLOMAのコアメンバーとしても活動中。

滝本 智史（たきもと さとし）



2010年、和歌山市入庁。国保年金課、高齢者・地域福祉課を経て、現在、企画政策課所属。担当者としてSDGsを推進するための取組を進めている。

山下 信（やました まこと）

環境省 水・大気環境局海洋環境室長

楠本 浩史（くすもと ひろし）

環境省 水・大気環境局閉鎖性海域対策室 係長

－ 申込者数が定員に達した場合は、募集を締め切ります －